

乙訓保健所管内の感染症発生動向調査による週報

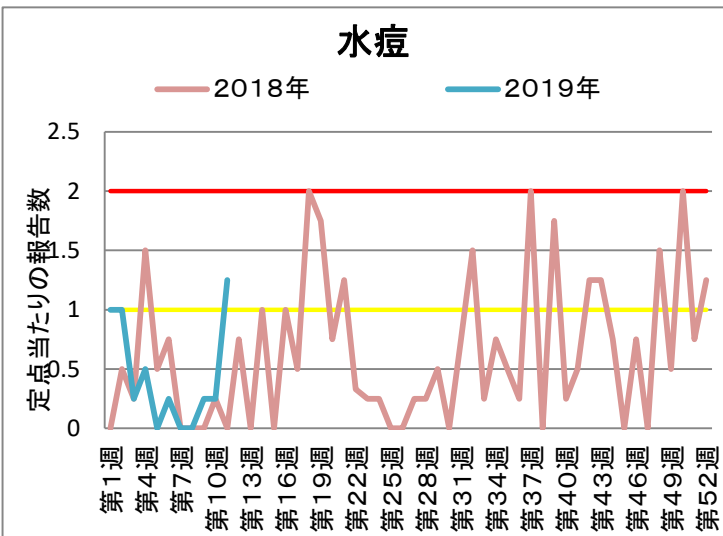
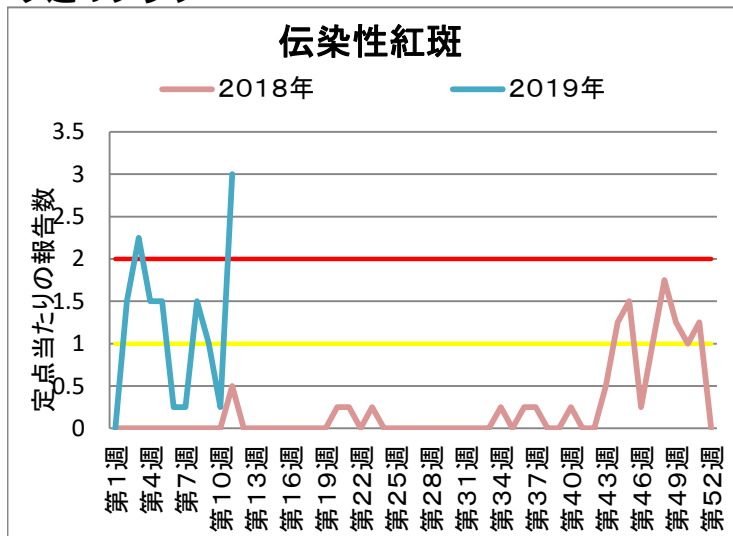
(インフルエンザ定点、小児科定点、眼科定点)

第 11 週 2019年3月11日 ~ 2019年3月17日

今週のコメント

- 伝染性紅斑(りんご病)の報告が増加しました(定点あたり3)。この疾患は、両頬に紅い発疹や手足にレース状の発疹ができることがある、小児に多い病気です。ほとんどは軽症で自然に治りますが、関節炎がみられたり、妊婦が感染すると胎児の異常(胎児水腫)や流産になることがあります。感染経路は咳やくしゃみなどによる飛沫感染や、ウイルスが付着した手で口や鼻に触れることによる接触感染です。手洗いや咳エチケットにご留意ください。
- 水痘の報告が増加しました(定点あたり1.25)。ご注意ください。
- インフルエンザと感染性胃腸炎の報告は減少していますが、まだ報告が続いていますので、今しばらくご注意ください。

今週のグラフ



* 赤線 流行警報基準値です 黄線 警報継続基準値です

今週の報告状況

疾病名	定点当たりの報告数	疾病名	定点当たりの報告数
インフルエンザ	5.14	伝染性紅斑	3.00
RSウイルス感染症	0.75	突発性発しん	1.00
咽頭結膜熱	-	ヘルパンギーナ	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.50	流行性耳下腺炎	-
感染性胃腸炎	6.50	急性出血性結膜炎	-
水痘	1.25	流行性角結膜炎	-
手足口病	1.00		

定点当たりの報告数 = 1週間の報告件数総数 / 定点数

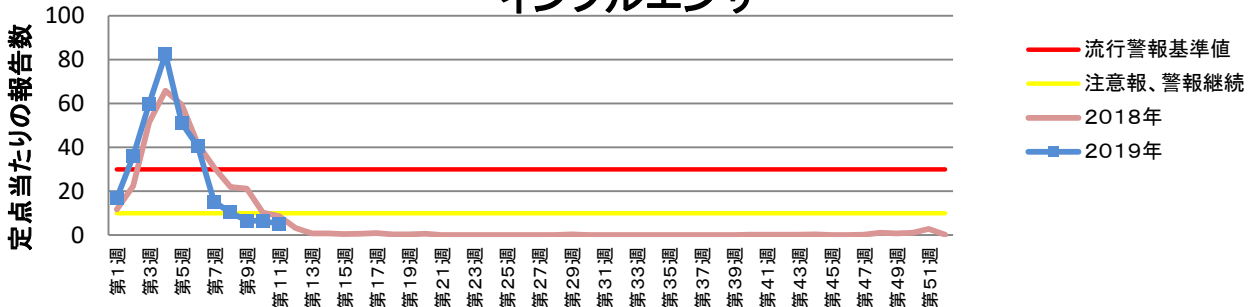
- * 乙訓管内 インフルエンザ定点 : 7箇所
- 小児科定点 (インフルエンザ以外の疾病) : 4箇所
- 眼科定点 : 1箇所

参考資料等

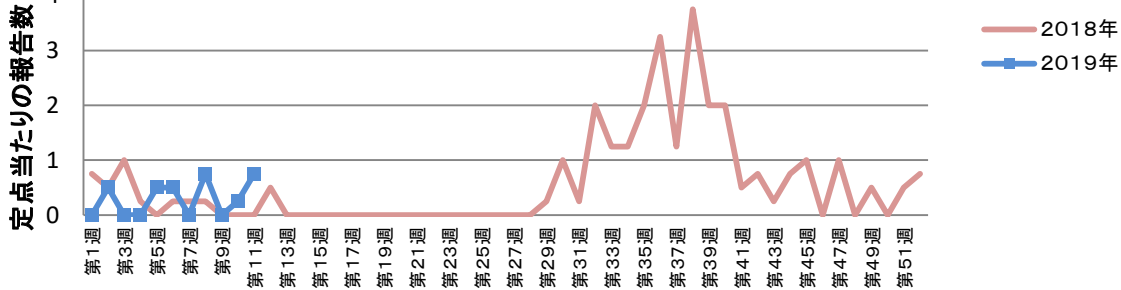
報告週対応表 <http://www.nih.go.jp/niid/ja/calendar.html>

乙訓保健所管内定点当たり報告数推移

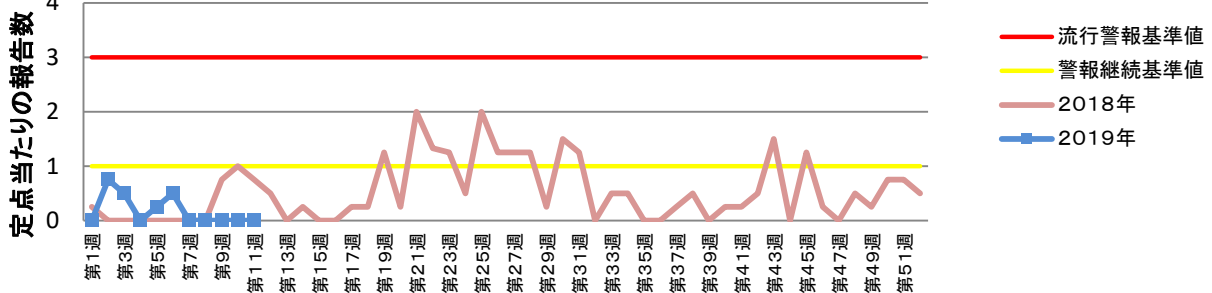
インフルエンザ



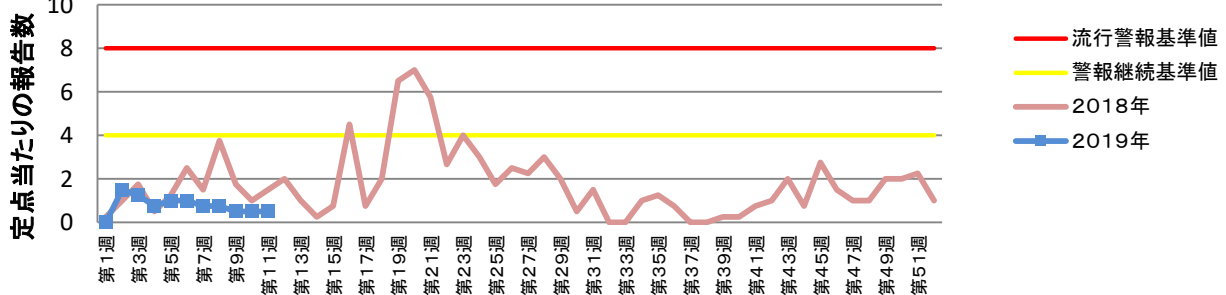
RSウイルス感染症



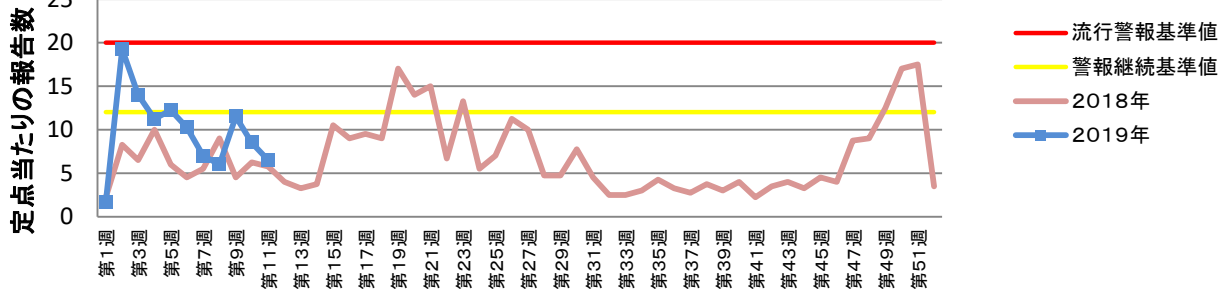
咽頭結膜熱



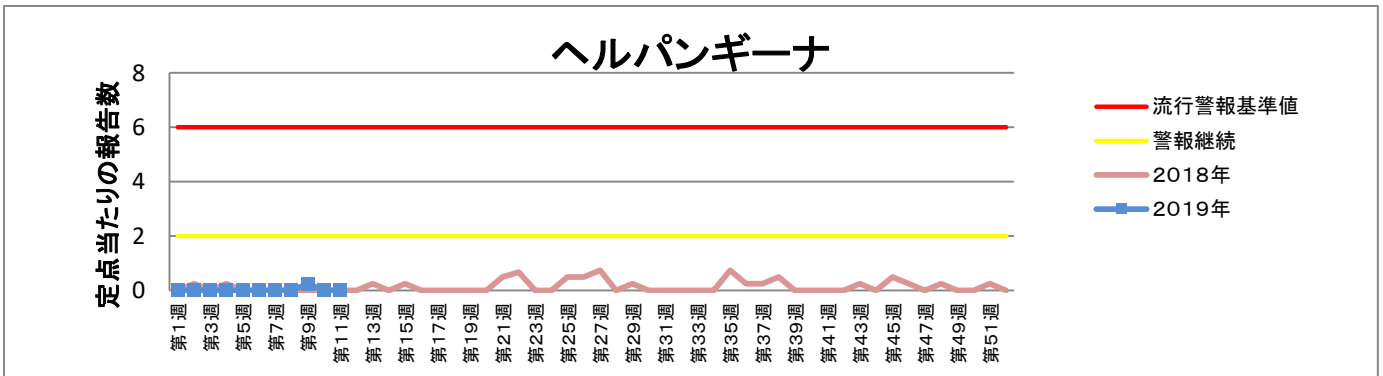
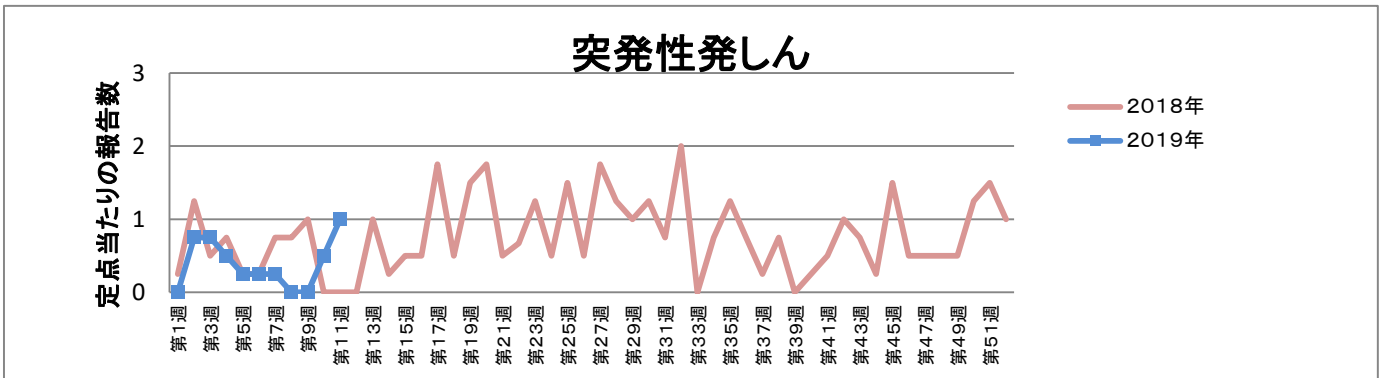
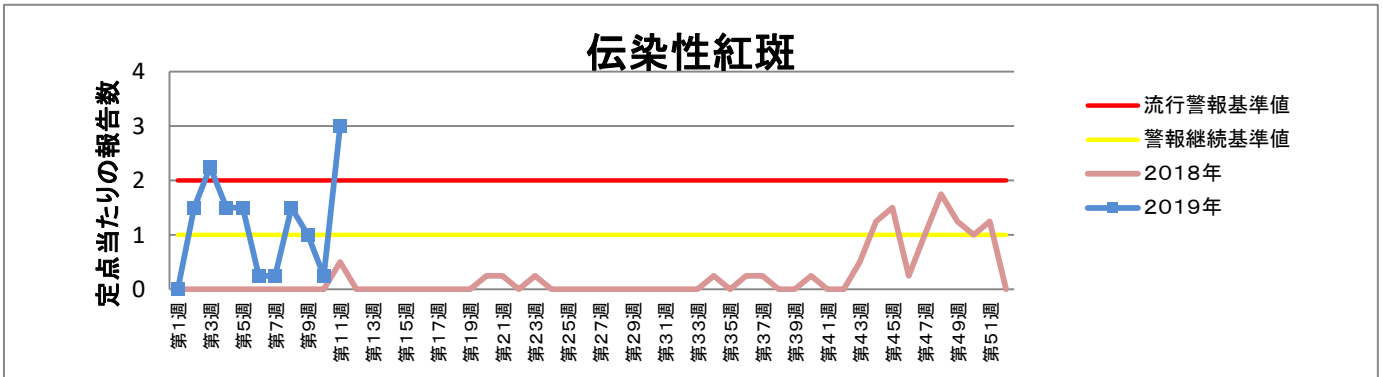
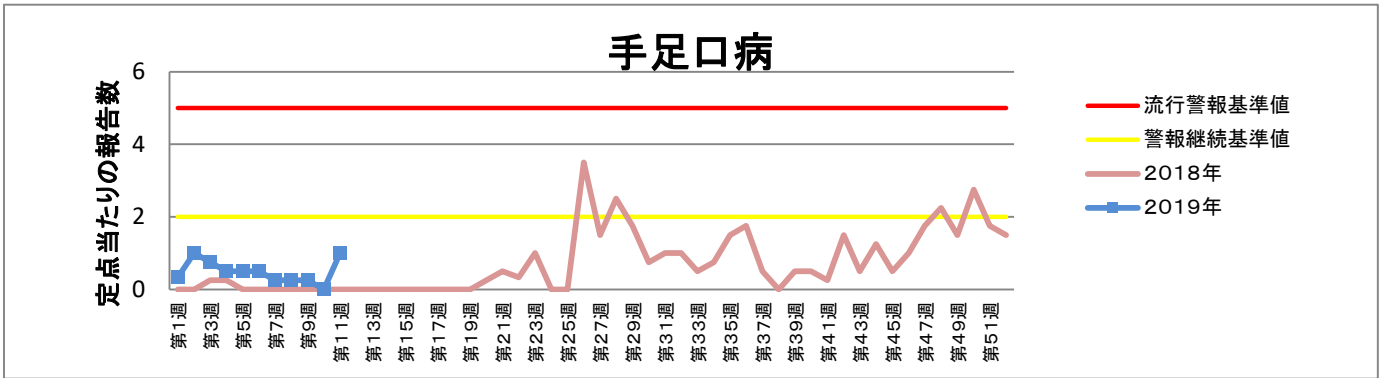
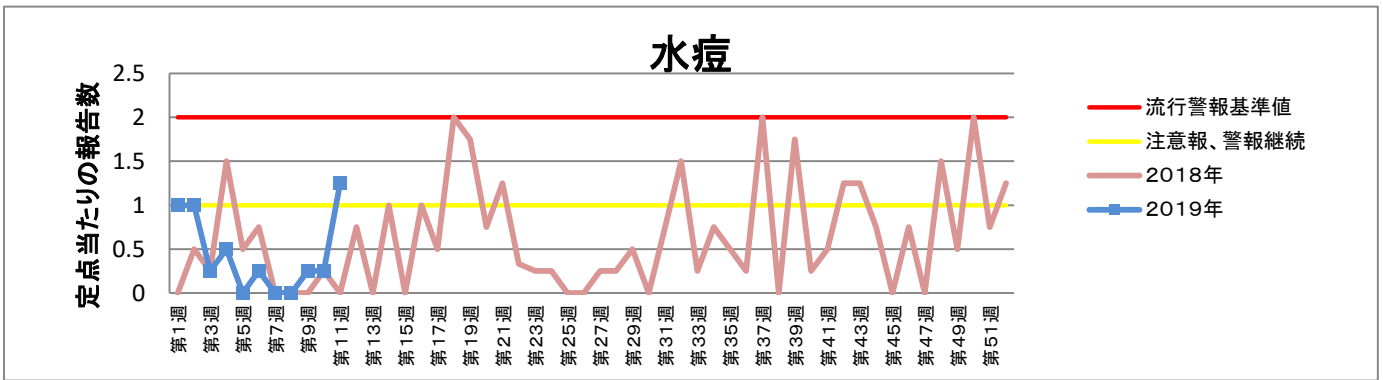
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



感染性胃腸炎



乙訓保健所管内定点当たり報告数推移



乙訓保健所管内定点当たり報告数推移

